

| 項目 | 内容 |
|-----------------|--|
| 名称 | バナジウム [英]Vanadium [学名]- |
| 概要 | バナジウムは、人での必須性が認められてはいないが生体内で健康に役立つ作用があると考えられている超微量元素で、種々の化学形態が存在する。多く含む食品としてマッシュルーム、エビやカニ、黒コショウ、パセリ、ディルなどがあり、飲料にも微量含まれている場合がある。通常の食事からは6~18μg/日摂取し、その5%が体内に吸収されると見積もられている。 |
| 法規・制度 | ■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。 |
| 成分の特性・品質 | |
| 主な成分・性質 | ・ 元素記号 V、原子番号 23、原子量 50.94。バナジウムは種々の化学形態をとり、硫酸バナジウム (硫酸バナジル) 、メタバナジン酸塩、オルトバナジン酸塩などがある。五酸化バナジウムは有毒であるとの報告がある。 |
| 分析法 | ・ 高周波誘導結合プラズマ質量分析 (ICP-ME) により分析された報告がある (PMID:15612762) 。 |
| 有効性 | |
| ヒ 循環器・ ト 呼吸器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |

| | | |
|------|--|-----------------|
| での評価 | 消化系・肝臓 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 糖尿病・内分泌 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 生殖・泌尿器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 脳・神経・感覚器 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 免疫・がん・炎症 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 骨・筋肉 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 発育・成長 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | 肥満 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| | その他 | 調べた文献の中に見当たらない。 |
| 参考文献 | (51) DIETARY REFERENCE INTAKES NATIONAL ACADEMY PRESS INSTITUTE OF MEDICINE (102) 6th International Trace Element Symposium pp.17-27 (1989) (103) 財団法人 化学物質評価研究機構 http://www.cerij.or.jp/ceri_jp/index_j4.shtml (PMID:8781301) Metabolism. 1996 Sep;45(9):1130-5. (PMID:7769096) J Clin Invest. 1995 Jun;95(6):2501-9. (PMID:8927042) Mol Cell Biochem. 1995 Dec 6-20;153(1-2):217-31. (PMID:8621019) Diabetes. 1996 May;45(5):659-66. (PMID:7593444) J Clin Endocrinol Metab. 1995 Nov;80(11):3311-20. (PMID:11238540) J Clin Endocrinol Metab. 2001 Mar;86(3):1410-7. (PMID:8046184) J Am Diet Assoc. 1994 Aug;94(8):891-4. (PMID:15612762) J Agric Food Chem. 2004 Dec 29;52(26):7822-7. (PMID:6978990) Med J Aust. 1982 Feb 20;1(4):183-4. (PMID:1795672) Med Lav. 1991;82(3):270-5. (PMID:1576669) Chem Pharm Bull (Tokyo). 1992 Jan;40(1):174-6. (2010091505) 末梢神経. 2009;20(2):203-4. | |